



優しく頼もしい上級生！

4月末から、1年生が、生活科の学習の一つとして、先生方のところを回って自己紹介する活動をしています。先週、1年生のKさんが校長室に来てくれました。とても上手にあいさつをして礼儀正しく校長室に入ってきました。靴の脱ぎ方、「失礼します」のタイミング等、百点満点です。よく見ると、Kさんの後ろには、6年生のTさんがいました。Tさんが、Kさんにやさしくていねいに教えてくれていたのです。後から、6年担任の小森先生にその話をし、Tさんを称賛しました。小森先生のお話によると、Tさんだけではなく、他のたくさんの6年生も自主的に1年生のお世話をしてくれているそうです。さすが松崎小学校の最上級生の6年生です。感心しました。

今週、1年生のHさんが校長室に来てくれました。百点満点です。後ろを見ると、そこには4年生のAさんとMさんがいました。松崎小学校には、優しく頼もしいお兄さんお姉さんがいっぱいいます。きっとKさんやHさんが上級生になったときは、とても優しく頼もしいお兄さんお姉さんになっていることでしょう。

保健室の新しい先生の紹介です！

養護教諭の藤田里実先生が、5月10日から産前休暇に入りました。その後任として、坂出市立林田小学校から、武上有佳里先生が赴任しました。スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの先生方への連絡も武上先生が担当します。よろしくお祈りします。



みなさんが楽しく元気に学校で過ごせるようにサポートしたいと思います。よろしくお祈りします。

交通事故は防ぐことができる?! ～いくつかの事例から～

今回の事例は、「飛び出し」です。

<事例2 5年生Bさんの場合>

路線バスを利用して登下校する学校に勤めていた時のことです。5年生女子児童がバス停で交通事故に遭ったとの一報が職員室に届き、すぐに現場に駆けつけました。現場に着いたときには、すでに女子児童は救急車で搬送された後でした。状況は以下の通りです。

国道を走行していた路線バスが停留所に止まりました。3人の同級生が降りる際に、ふざけ合っつつつき合いをしていたそうです。先頭の女の子がバスを降りると、**バスのすぐ前を横断**して駆けていきました。事故に遭った女の子は、追いかけて**バスの前から飛び出し**、停車中のバスを追い越す後続の車にはねられました。この事故の場合、後続の運転者が、停車中のバスの前から飛び出す一人目の女の子に気づいていました。**「まさか二人も飛び出すことはないだろう」と**思いながら追い越しをかけていたそうです。この事故の場合も、幸い軽傷で済みました。

事故の原因は『飛び出し』です。『飛び出し』は、小学生の交通事故の原因の第1位です。特に大型車の陰からの飛び出しは重大事故につながります。

